



『目を輝かせて、胸を躍らせて』伊津野 敬哉(木原)

現在、私は大学で経済学という分野を勉強しています。まだまだ未熟で経済学の知識もあまりありませんが、それでも現在の先行き不明な不況には本当に脅威を感じています。特に2年後の就職活動はとても厳しいものになると予想されます。そんな就職氷河期の中で私たち大学生は戦わなくてはいけないのかもしれないかもしれません。

今、学生生活の中でそれぞれが夢に向かって頑張っているものと思います。その中で色々な困難にぶつかることもあると思います。それでも失敗を恐れずに色々なことに挑戦していくべきではないでしょうか。学生の強みというのは失敗できる、そしてやり直せるという所にあると思います。学生生活の中でたくさん失敗して、それを乗り越え大きく成長していきたいです。

大学での勉学とサークル活動等はとても楽しいでし、自由時間も増えました。ただそれは使い方次第で貴重にも無駄にもなります。大学で必要とされる能力は自分で考えるということなのだと思います。

相田みつを氏の言葉に、「一生勉強、一生青春」というものがあります。今に満足することなく、たくさんのことを学び、いろいろなことに目を輝かせて、胸を躍らせていきたいと思います。



交通安全宣言 新成人代表 高田 光広(田尻)

交通事故のない安全で住みよい<sup>ふるさと</sup>郷土づくりは、私たちの心からの願いです。本日のこの成人式において決意を新たにし、次のことを実践することを誓います。

1. 私たちは、新成人として自覚と責任を持ち、交通安全を自分自身の問題としてとらえ、交通ルールを守り、交通マナーの向上に努めます。

- 1. 私たちは、車に乗車する際、必ずシートベルトを着用するとともに、飲酒運転や暴走運転などは絶対行いません。
- 1. 私たちは、子どもや高齢者、体の不自由な人を交通事故から守るため、思いやりと優しさを持って行動します。
- 1. 私たちは、交通安全の輪を広げ、安全で快適な交通社会の実現に努めます。

以上宣言します。



成人記念は「ハナミズキ」  
区長より松枝さんへ(上杉)



二十歳の  
笑顔



茶話会